

Press Release
報道関係者各位平成21年12月4日
株式会社ユビテック
(大証HC 6662)**ユビテック、ネットワンパートナーズとBX-Officeの販売代理店契約を締結
～ネットワンパートナーズからCFMS by BX-Office発売～**

株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長:荻野 司、以下ユビテック)は、ネットワンパートナーズ株式会社(東京都品川区、代表取締役社長:齋藤 普吾、以下ネットワンパートナーズ)とユビテックのインターネットと設備制御の統合ゲートウェイBX-Office^{*1}に関する販売代理店契約を締結し、ネットワンパートナーズからBX-Officeを搭載した「CFMS by BX-Office」を発売しました。

ネットワンパートナーズの「CFMS by BX-Office」は、ICTを活用して照明や空調の管理を一元化することで、オフィスビルにおけるエネルギー使用量を可視化し、企業の省エネ対策を可能にするものです。同ソリューションは、ネットワンパートナーズの販売パートナー経由でエンドユーザーに提供されます。

「CFMS by BX-Office」は、これまでIPネットワーク上で制御していた業務系ネットワークと、オフィスの照明や空調などを管理していた設備系ネットワークの統合管理を行います。シスコシステムズ合同会社のルータ「ISR2800シリーズ」とユビテックの「BX-Officeシリーズ」を組み合わせることで、両ネットワークの統合管理が可能となります。管理者は、GUI画面から遠隔制御や一元制御を行うことができるようになります。また、人感センサーやオフィススケジューラとの連携も可能になるため、例えば、人が入室すると自動的に照明や空調のスイッチが入り、退出すると自動的にスイッチが切られるなど、会議室の利用者に意識をさせることなく、企業内で省エネへの取り組みを行うことができます。さらに、東京都環境確保条例に則った報告書(雛型)の自動生成や、使用状況のグラフ化など、レポート機能も充実しており、管理者の負荷を軽減することが可能です。

「CFMS by BX-Office」の主な機能は下記のとおりです。

- ・ルータによる、業務系および設備系ネットワークの統合管理
- ・照明と空調の一元制御
- ・様々なグラフによる消費電力量の解析支援
- ・東京都環境確保条例に則った報告書(雛型)の自動生成

引き続き、ユビテックではオフィスの働きやすさを追求し、省エネルギーエコと利便性、快適性を両立させた新しいオフィスソリューションを提供してまいります。

***1 BX-Office**

ユビテックが開発したインターネットと設備制御の統合ゲートウェイです。プラットフォームにシスコシステムズ製ルータ「Cisco ISRシリーズ(Cisco AXP内蔵)」を選定しています。本製品により、オフィスの照明・空調制御や監視設備(警備システムやセキュリティシステム等)といった複数の設備制御システムとの連携が可能となり、BX-Officeを1台設置するだけで、ネットワークと設備制御が1つの社内システムとして運用できるようになります。

【本件に関するお問合せ先】株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561

以上